

念ずれば花開く

広報委員長 佐藤靖之

広報委員長を仰せつかつています、(株)たぐみの佐藤靖之です。倫理法人会には平成4年から参加しています。どうぞよろしくお願いいたします。

広報委員会では毎月広報紙「蔵王」を発行しています。蔵王倫理ではどんなことをやっているのか、またどういう方が参加されているのかを会員の皆様にお伝えしています。是非ご覧いただき、内容に付いて率直なご意見やご感想など事務局にお寄せいただければ幸いです。当社(株)たくみは建設業です。建設業で全体朝礼を行うところろは非常に少ないと思います。現場に直行し現場での朝礼を行わなければならないので、会社全体でまとまって朝礼を行うのが難しいからです。でも当

社は毎日職場の教養を使った朝礼を行っています。シツカリとした朝のスタートが切れるようになりました。

会社を良くするために、社外の研修に参加することもあったのですが、それは逆に現場にある本場の問題から逃げてはいないのか?と思うことがあります。私は常日頃の業務から学ぶことが沢山あります。問題の解決には仕組みを変えなければならぬ場合があります。それには相当なパワーが必要です。そのようなパワーを身に付けるには、「当たり前のことを繰り返し何度も何度もやっ

ていくことが非常に大切である。」という言葉をモーニングセミナーから学びました。「念ずれば花開く」が私の座右の銘です。気付き考え行動する。成功は念ずることからスタートします。気付かなければ何も起きません。念ずればちゃんと花を咲かせよう」と努力しなくてはなりません。会社を良くしようと思わない限り会社は良くなりません。強く念じれば念じるほど成功が近づくのですが、まずきちつと気付くことが最初なのです。

私はモーニングセミナーを自分の1週間を振り返る時間にしていきます。週末の朝、セミナー開始2分前の静かな時間を大切にして、今週の自分はどうであったかを振り返る。これが私の大切な「気付き」時間となっています。

最後に、広報委員長として今後やりたいことですが、会員の皆さんがこの広報誌を活用して「普及拡大」すること、会員間で交流ができるようなホームページの立ち上げです。これは今期中に実現させたいです。今後も活気ある蔵王倫理の情報をお知らせしていきます。

ので宜しくお願いします。



右の銘です。気付き考え行動する。成功は念ずることからスタートします。気付かなければ何も起きません。念ずればちゃんと花を咲か

2月のMS

- 2月6日(土) 第298回
『口腔と全身疾患について』
講師：あやこ歯科医院
院長 工藤理子 様
- 2月13日(土) 第299回
『楽しい旅のおもてなし』
講師：山交バス(株)
バスガイド 佐藤友紀 様
- 2月20日(土) 第300回
特別モーニングセミナー
『平成22年度の市政運営について』
講師：山形市長 市川昭男 様
- 2月27日(土) 第301回
『実践を普段着』
講師：(社)倫理研究所
常任理事
普及本部長 中西 浩 様

山形市蔵王 倫理経営講演会

2月26日(金)

パレスグランデール

受付：午後5時30分～

開演：午後6時30分～

後援 山形県・山形県教育委員会
山形市・山形市教育委員会

日本創生の心

希望は心の 太陽である

社団法人倫理研究所
常任理事
普及本部長

中西 浩 様

講演前に、朝礼実演を行います。



一緒に倫理を学びませんか。只今、新会員募集中。

1月のモーニングセミナー便り

質問を経営と人生に生かす

マツダミヒロ
代表取締役 松田充弘 様

▼私が問いを皆さんに投げかけます。その質問に答えていくことで自分の中から生まれるものを引き出します。自ら生まれたもののしか身に着かない。教えるものはなかなか身に着かない。▼最初の質問は、7時25分の段階でどんな状態になっていたら今日の講話が今後に活用できると思えますか?▼最初の質問の答えを書く前と書いた後でどんな変化がおきましたか?▼今日どんな感動することを書きだしますか?▼理想の未来に近づくために今日何ができますか?▼皆さんの今の笑顔は素敵ですか?▼世の中を笑顔で一杯にするにはどうすればいいですか?ある子供の答えは、僕が笑えばいい。鏡は先に笑わない。自分が笑わないと鏡の中の人は笑ってくれません。

豆を究め、喜びを創る

蔵王 相談役
柳でん六 代表取締役 鈴木隆一 様

▼平成22年、今年の私の抱負ですが、一言集約で「朝」としました。朝というのは、私の体験上、重要な決定をしたり、あるいは前向きに計画を立てたりするのに大変相応しい時間帯だと感じております。

▼どこかの本に書いてあったのですが、「朝は未来を計画し、昼は現在を行動し、夜は過去を懐かしむ。」そういうことをやるのに相応しい各々の時間帯が朝・昼・晩であると知って成程と思いました。▼夜は昔話をするとか本当に話が弾みますけれども、朝は何かと言えば、前向きなことを決意したり計画したりする。例えば日記を書いたり、手紙を書いたりすることの中で自然に前向きな決意をしている、あるいは計画をしているということになるわけです。▼では、朝をどうやって充実するかといいますが、朝に相応しいことをすれば充実するわけですが、前の日の晩から翌朝のこの準備をしておく。もし、デスクワークをやるうとしたら、机の上がガチャガチャでは駄目です、手紙を書こうと思ったなら便箋を前の晩から出しておきます。▼これは正月を迎える準備と同じですね。元旦は年に1回しかありませんが、朝は年に365回ありますので、朝を充実させることで素晴らしい、良い結果が生まれると思います。

▼個人の朝、家庭の朝が充実すればそれが集まって会社の朝が充実する。そうすると朝礼も充実するのだと私は思っています。働く人が会社を創っていくと考えるときに、実は、会社は家庭から始まっているのだと感じています。

一日一回
(社) 倫理研究所
法人局普及事業部企画室 与縄智久 様

▼一日一回というお話ですが、これは非常に単純なことでも一日一回自分の心がけたことをしているということでもあります。

JAL勤務を経てオフィス
ファルコン設立へ
若者の自立を応援したい
オフィスファルコン 代表 加藤希代子 様

▼応用できなくて深刻な問題になっているのが早期離職です。内定取るのが困難なこの時期ですら簡単に辞めてしまう。何故辞めてしまうのか?人間関係で辞めてしまふのです。▼新人山は新しい人が必ず登る山。新人山は辛人山でもあるのです。登る途中で人間関係で辞めてしまうと、また新しい新人山を下から登らなくてはならない。ということは辛人山を繰り返して登ることになります。▼人間関係は学校でもやっています。職場の上司や仲間と同じく、クラスも担任も選べなかったことがつながらない。学校は何する場所?社会人になる準備をする場所!社会人には当り前のことに気が付いていない子供達が非常に多いのです。▼起立・礼・着席と号令をかけないと挨拶できない子供たちが多い。何のために挨拶するのかを、是非大人が教えてあげてください。

揚げ餅

会長の元氣、モチアゲな話

第5回

よい心はよい習慣から

新年早々の2日、河北町の建設業者さんの敷地内で、除雪ドーザーの右タイヤに空気充填作業中チューブが破裂し、作業に当たっていたオペレーターの方がタイヤの鋼製リングと共に5.6m吹き飛ばされ、心臓破裂による外傷性出血性ショックで亡くなる事故が発生しました。リングの腐食、空気の過圧充填、適正な点検整備がなされていなかった等が原因として推定されているようですが、フォークリフト、除雪機械を取り扱っている私達にとって他人事ではありません。昨年度のフォークリフト等の車両系荷役運搬機械等に起因する労働災害による死亡者数は32人で前年度より5人減少となっています。エッ、リフトで亡くなることってあるの?10数年前で80人、ここ数年間は40人50人で推移しています。業種別では製造業が最も多く交通運輸業と続き、災害状況では、はさまれ、巻き込まれで60%を占めています。昨年度はプロでも油圧ホースの取替作業で亡くなっています。私達コマツでは作業中の災害事例安全カレンダーの配布、各種資格取得支援、リフトの安全運転講習会等を通して職場の安全作業を支援させて戴いていますが、このような痛ましい事故が二度と起きないことを願うところなんです。今年も活力朝礼で心を磨き、よい習慣を身につけ、無事故、無災害で明るい職場を作っていきたいと思います。

(蔵王会長 池田修一)

